



森林公園植物園 OSCN セーフティー！サイクリング

みんな集まれ！朝の森へ！ 



☆ 「森林公園植物園 OSCN セーフティー！サイクリング」レポート ☆ 会場／ 愛知県森林公園・植物園

森林公園植物園の、森の中を走ることができるのは1年に1度だけ！爽やかな夏の朝、尾張旭・瀬戸・名古屋長久手・日進・豊田・春日井・豊明・津島・四日市と、いろいろな地域から約100名の皆さんが集まりました。

守山署交通課のおまわりさんや、スタッフ指導員から、道を安全に走る時の大切なルールやマナーを聞いて朝の森へと出発です。一列になってサイクリング。左側走行です。

見通しのわるい所や、「一時停止」の標識の所では、止まって「右・左・右」の安全確認をします。安全に楽しむためには、ルールやマナーも大切です。

湿地では、植物園の先生のお話「植物のひみつ」に大人も子どもも、興味しんしん。

サイクリングの後は、冷えたアイスティーで爽快に！バランスサーキットや、インストラクターアドバイスでも皆さん、真剣なまなざし。

「自転車は車のなかま！」左側通行で安全を確かめ、楽しく自転車に乗ろう！ 2015年7月 OSCN事務局



☆ OSCNとは・・・

私たちOSCINは、尾張旭市を中心に、自転車の有効な利用方法や子どもや大人への安全講習会等をおこなう市民活動です。OSCINとは、Qwariasahi Safety Cyclists Network 尾張旭・セーフティー・サイクリスト・ネットワークの略称です。自転車の利用者に、操縦技術面や交通知識面を含めた効果的な安全指導やマナーの徹底の機会を、児童・生徒や大人の方々に向けて、提供しています。

OSCIN事務局(代表:片山) 0561-52-3134 katayama@ams.odn.ne.jp



 愛知県森林公園



(上) 観察湿地で植物園の先生のお話。
松の木とパイナップルはどっちが先？
アヤメの葉っぱのウラとオモテ！？
モウセンゴケはどうやって虫を食べるの？
キラキラ光っている油のようなものは何？
大人も子どもも、「植物のひみつ」に興味津々。



(右) 尾張旭の紅茶の名店「TEAS リンアン」さんのアイスティーサービス。サイクリングの後のティータイムは、最高！

(左) 守山警察署のおまわりさんのお話。自転車を安全に楽しむために、ルールとマナーについての大切なお話でした。





(左) 元MTBプロレーサー・世界チャンピオンの柳原康弘先生のバランスサーキット。講習と体験に、参加者の皆さんは夢中に！



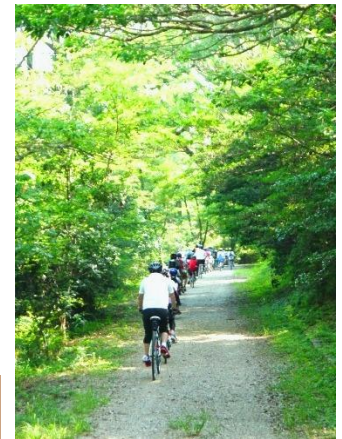
(右) 尾張旭市の市長さんも朝の森へ！



(左) 林道をのんびりサイクリング。一列で左側走行。自転車を楽しむためにはルールやマナーも大切です。 (右) ドバッツさんのタンデム車試乗。笑顔があふれます。



インストラクターアドバイスでは、ドバッツさんの「チェーンメンテナンス講座」とGIANT名古屋さんの「ペダルのこぎ方講習」。とても勉強になりました。ぜひ、安全で楽しいサイクルライフに生かしてね。



「自転車は車のなかま！」
これからも、キープレフト（左側通行）で、楽しく安全に！



- 運営 : OSCN 事務局 (尾張旭・セーフティー・サイクリスツ・ネットワーク)
 後援 : 愛知県教育委員会・尾張旭市・尾張旭市教育委員会・環境省中部地方環境事務所SB I
 協賛協力 : 森林公園・守山警察署交通課・GIANT名古屋・前原デンタルクリニック・ドバッツライノハウス・YANS・愛知県教員有志
 尾張旭市・TEAS リンアン・翠香書院・ダートフリーク有志・まえまえくらぶ有志・あいちエコモビリティライフ推進協議会
 尾張旭市市民活動課・尾張旭市交通少年団・尾張旭守山交通安全協会・ウィーラースクールジャパン・GCTV・FMサンキュー
 助成 : あいちモリコロ基金 写真撮影 : 富永・秋田

☆このスクールは、公益信託 愛・地球博開催地域社会貢献活動基金 (あいちモリコロ基金) の助成により実施されています
 ☆モリコロ基金は、2005年日本国際博覧会 (愛・地球博) の収益金の一部を原資としています。愛知・岐阜・三重・静岡・長野の各県における市民の自発的な社会貢献活動を幅広く支援し、愛・地球博の理念を継承発展させていくことを目的とした基金です。

